



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月8日

上場会社名 三井倉庫ホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9302

URL <https://www.mitsui-soko.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古賀 博文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 松井 博文

TEL 03-6400-8006

四半期報告書提出予定日 2022年2月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	216,769	16.0	18,137	34.4	18,227	35.1	10,309	30.1
2021年3月期第3四半期	186,877	1.0	13,494	30.0	13,488	37.9	7,925	46.6

（注）包括利益2022年3月期第3四半期 13,612百万円（5.6％） 2021年3月期第3四半期 12,893百万円（96.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	415.12	—
2021年3月期第3四半期	319.12	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	251,955	79,793	28.8
2021年3月期	238,371	68,529	26.3

（参考）自己資本 2022年3月期第3四半期 72,477百万円 2021年3月期 62,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2022年3月期	—	35.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	35.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	285,000	12.4	22,000	24.6	21,800	26.4	12,000	3.9	483.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

※詳細は、（添付資料）9ページ「2.（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年3月期3Q	24,883,002株	2021年3月期	24,883,002株
2022年3月期3Q	46,684株	2021年3月期	46,639株
2022年3月期3Q	24,836,326株	2021年3月期3Q	24,836,364株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本発表資料の中で、予想、見通し、目標といった歴史的事実でない数値につきましては、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提に算出したものであり、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、（添付資料）3ページ「1.（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、世界的な半導体不足の長期化や燃料費の高騰、新型コロナウイルス変異株の拡大による消費活動の停滞懸念が残るものの、経済社会活動は正常化に向かっており、鉱工業生産指数は持ち直しの動きを見せています。一方、物流を取り巻く環境については、輸出入は前年同期比で増加傾向にあるものの、サプライチェーンの世界的な混乱は収束を見通しにくい状況となっております。

こうした経済環境の中、当社グループの営業の状況といたしましては、輸出入の回復に伴うフォワーディング業務および港湾運送業務におけるコンテナ荷役の取扱量の増加に加え、サプライチェーンの混乱に伴う海上輸送から航空輸送へのシフトによる取扱増加や、顧客の生産維持のための部品調達等にかかる航空輸送および海外保管・運送業務の取扱増加等がございました。これらの結果、連結営業収益は前年同期比298億92百万円増の2,167億69百万円、連結営業利益は同46億42百万円増の181億37百万円、連結経常利益は同47億39百万円増の182億27百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同23億84百万円増の103億9百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(イ) 物流事業

輸出入の回復に伴うフォワーディング業務および港湾運送業務におけるコンテナ荷役の取扱量の増加に加えて、海上コンテナ不足を含むサプライチェーンの混乱に伴う海上輸送から航空輸送へのシフトや航空運賃の高騰、顧客の生産維持のための部品調達等にかかる航空輸送および海外保管・運送業務の取扱増加があったほか、注力しているソリューション型物流業務の新規取扱開始や、ヘルスケア物流における新規業務の開始がございました。また、オリンピック・パラリンピック需要等を背景とした家電関連物流の取扱増加もあり、営業収益は前年同期比299億96百万円増の2,102億43百万円、営業利益は同50億10百万円増の163億81百万円となりました。

(ロ) 不動産事業

営業収益は前年同期比72百万円減の70億87百万円、営業利益は同37百万円減の42億95百万円といずれもほぼ横ばいとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の変動状況

当第3四半期末の総資産は、営業収益の増加に伴う売上債権の増加等により、前連結会計年度末より135億83百万円増加し、2,519億55百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により前連結会計年度末より112億64百万円増加し、797億93百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の増加はあったものの、営業収益の増加に伴う売上債権の増加や法人税等の支払額の増加により、ほぼ横ばいとなる前年同期比1億65百万円減少の136億49百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、当社が注力する分野のヘルスケア物流専用の新設倉庫である関東P&MセンターB棟の建設代金の一部を支払ったことから、前年同期比21億17百万円支出増加となる59億29百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済及び配当金の支払等により55億16百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度末より22億69百万円増の249億87百万円となりました。

③キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年 3月期	2020年12月 第3四半期	2021年 3月期	2021年12月 第3四半期
自己資本比率 (%)	20.8	24.4	26.3	28.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	14.5	23.2	22.6	24.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	6.0	6.5	5.1	5.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ	17.5	20.4	21.2	24.1

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。
- キャッシュ・フロー対有利子負債比率は、キャッシュ・フローを年額に換算するため第3四半期では4/3倍して算出しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日公表の「2022年3月期通期連結業績予想値の修正に関するお知らせ」のとおり、2021年11月4日に公表した通期の連結業績予想を下記のとおり見直しております。

世界的なサプライチェーンの混乱が想定以上に持続した結果、海上輸送からのシフトによる航空輸送の増加、および部品等の緊急輸送に係る航空輸送の増加がございました。また、メーカー各社の海外含む生産拠点での原材料・部品在庫の一時的積増し等への対応により、フォワーディング（FWD）や保管・運送業務の取扱が想定を上回って推移したことから、通期の業績予想を修正いたしました。

[2022年3月期 通期（2021年4月1日～2022年3月31日）連結業績予想]

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
①前回発表予想	百万円 275,000	百万円 20,500	百万円 20,100	百万円 11,700	円 銭 471.08
②今回修正予想	285,000	22,000	21,800	12,000	483.16
③増減額 ②－①	10,000	1,500	1,700	300	—
④増減率 ③／①	3.6%	7.3%	8.5%	2.6%	—
参考：前年同期実績 (2021年3月期 通期)	253,559	17,661	17,240	11,549	465.01

連結営業利益における前回通期業績予想と本修正における差異の概要（単位：億円）

2021年11月4日公表 通期連結業績予想値	205
・ 航空輸送の増加（海上輸送からのシフトおよび部品等の緊急輸送の増加）	+9
・ FWD、保管・運送業務の増加（メーカー各社の原材料・部品在庫の一時的積増し対応等）	+4
・ その他	+2
本修正における通期業績予想値	220

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,225	25,281
受取手形及び営業未収金	32,402	—
受取手形、営業未収金及び契約資産	—	36,698
棚卸資産	843	2,115
その他	6,991	11,974
貸倒引当金	△55	△59
流動資産合計	63,407	76,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	70,209	73,048
土地	55,920	56,066
その他（純額）	10,128	7,543
有形固定資産合計	136,258	136,659
無形固定資産		
のれん	2,549	2,027
その他	5,740	6,516
無形固定資産合計	8,289	8,543
投資その他の資産		
投資有価証券	10,009	9,776
その他	20,953	21,541
貸倒引当金	△547	△575
投資その他の資産合計	30,415	30,742
固定資産合計	174,964	175,945
資産合計	238,371	251,955

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	18,367	20,552
短期借入金	6,440	10,968
1年内返済予定の長期借入金	12,168	8,676
未払法人税等	5,427	3,163
賞与引当金	3,467	1,790
その他	17,843	22,193
流動負債合計	63,715	67,344
固定負債		
社債	25,000	25,000
長期借入金	64,270	60,325
退職給付に係る負債	6,630	6,544
その他	10,225	12,946
固定負債合計	106,126	104,817
負債合計	169,842	172,162
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,100	11,100
資本剰余金	5,548	5,548
利益剰余金	39,898	48,558
自己株式	△103	△103
株主資本合計	56,444	65,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,852	3,509
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	1,036	2,386
退職給付に係る調整累計額	1,364	1,476
その他の包括利益累計額合計	6,253	7,372
非支配株主持分	5,831	7,315
純資産合計	68,529	79,793
負債純資産合計	238,371	251,955

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
営業収益		
倉庫保管料	27,323	26,431
倉庫荷役料	23,827	23,642
港湾作業料	11,656	12,839
運送収入	88,499	114,656
不動産収入	6,630	6,525
その他	28,939	32,673
営業収益合計	186,877	216,769
営業原価		
作業直接費	87,168	110,977
賃借料	13,372	14,718
減価償却費	5,684	5,427
給料及び手当	28,552	27,369
その他	25,713	27,001
営業原価合計	160,490	185,494
営業総利益	26,386	31,274
販売費及び一般管理費		
減価償却費	901	939
報酬及び給料手当	6,253	6,280
のれん償却額	799	538
その他	4,937	5,378
販売費及び一般管理費合計	12,891	13,137
営業利益	13,494	18,137
営業外収益		
受取利息	92	89
受取配当金	434	305
為替差益	—	7
持分法による投資利益	114	242
その他	707	477
営業外収益合計	1,349	1,123
営業外費用		
支払利息	745	653
支払手数料	77	50
為替差損	177	—
固定資産除却損	92	96
その他	263	232
営業外費用合計	1,356	1,032
経常利益	13,488	18,227
特別利益		
投資有価証券売却益	298	—
関係会社出資金売却益	3	—
特別利益合計	302	—
特別損失		
関係会社株式売却損	475	—
特別損失合計	475	—
税金等調整前四半期純利益	13,315	18,227
法人税等	4,234	5,758
四半期純利益	9,080	12,469
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,155	2,159
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,925	10,309

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	9,080	12,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,160	△343
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	1,396	1,045
退職給付に係る調整額	93	115
持分法適用会社に対する持分相当額	162	324
その他の包括利益合計	3,813	1,142
四半期包括利益	12,893	13,612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,636	11,429
非支配株主に係る四半期包括利益	1,257	2,182

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,315	18,227
減価償却費	6,585	6,366
のれん償却額	799	538
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△231	22
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,344	△1,685
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	144	△81
受取利息及び受取配当金	△527	△394
支払利息	745	653
持分法による投資損益 (△は益)	△114	△242
有形固定資産売却損益 (△は益)	△20	△15
投資有価証券売却損益 (△は益)	△298	△32
関係会社株式売却損益 (△は益)	471	—
固定資産除却損	92	96
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△4,101	△4,090
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,996	2,056
その他	951	1,792
小計	18,463	23,209
利息及び配当金の受取額	638	582
利息の支払額	△676	△565
法人税等の支払額	△4,609	△9,577
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,815	13,649
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,466	△4,722
有形固定資産の売却による収入	105	54
無形固定資産の取得による支出	△963	△1,402
無形固定資産の売却による収入	3	2
投資有価証券の取得による支出	△119	△117
投資有価証券の売却による収入	414	47
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	1,094	—
関係会社株式の売却による収入	117	—
貸付けによる支出	△6	△5
貸付金の回収による収入	8	8
定期預金の預入による支出	△93	△0
定期預金の払戻による収入	93	206
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,812	△5,929
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	44,300	99,023
短期借入金の返済による支出	△39,016	△94,500
長期借入れによる収入	165	3,000
長期借入金の返済による支出	△11,913	△10,399
配当金の支払額	△1,241	△1,614
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△200	—
その他	△1,127	△1,026
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,035	△5,516
現金及び現金同等物に係る換算差額	433	66
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,401	2,269
現金及び現金同等物の期首残高	21,380	22,718
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,781	24,987

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

当第3四半期連結累計期間の営業収益、営業原価、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。また、利益剰余金の当期首残高は35百万円減少しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び営業未収金」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、営業未収金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業			
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	180,246	6,630	186,877	—	186,877
(2) セグメント間の 内部収益又は振替高	—	529	529	(529)	—
計	180,246	7,160	187,407	(529)	186,877
セグメント営業利益	11,371	4,332	15,703	(2,209)	13,494

- (注) 1. セグメント利益の調整額△2,209百万円は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。
2. セグメント営業利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業			
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	210,243	6,525	216,769	—	216,769
(2) セグメント間の 内部収益又は振替高	—	561	561	(561)	—
計	210,243	7,087	217,331	(561)	216,769
セグメント営業利益	16,381	4,295	20,676	(2,539)	18,137

- (注) 1. セグメント利益の調整額△2,539百万円は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。
2. セグメント営業利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報
該当事項はありません。

3. 補足情報

2022年3月期 第3四半期決算参考資料

1. 経営成績の概要(連結)

(単位:百万円)

	第3四半期(4月1日~12月31日)				通期(4月1日~3月31日)			
	2021年 3月期	2022年 3月期	増減		2021年 3月期 実績	2022年 3月期 予想	増減	
			金額	率(%)			金額	率(%)
営業収益	186,877	216,769	29,892	16.0	253,559	285,000	31,440	12.4
営業利益	13,494	18,137	4,642	34.4	17,661	22,000	4,338	24.6
経常利益	13,488	18,227	4,739	35.1	17,240	21,800	4,559	26.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,925	10,309	2,384	30.1	11,549	12,000	450	3.9

2. 財政状態(連結)

(単位:百万円)

	2021年 3月末	2021年 12月末	増減	
			金額ほか	率(%)
自己資本	62,697	72,477	9,779	15.6
総資産	238,371	251,955	13,583	5.7
自己資本比率	26.3%	28.8%	+2.5ポイント	9.4
ネットD/Eレシオ	1.35	1.10	△0.25	△18.6

3. 減価償却の状況(連結)

(単位:百万円)

	前年同期	当第3四半期	増減	2021年3月期
減価償却費	6,585	6,366	△219	8,783

4. 有利子負債残高(連結)

(単位:百万円)

	2021年3月末	2021年12月末	増減
社債	25,000	25,000	—
借入金	82,879	79,970	△2,908
合計	107,879	104,970	△2,908

現金及び預金	23,225	25,281	2,056
--------	--------	--------	-------

純有利子負債残高	84,654	79,689	△4,965
----------	--------	--------	--------

5. セグメント情報(連結)

<営業収益>

(単位:百万円)

	前年同期 実績	当第3四半期 累計期間実績	2022年3月期 予想	2021年3月期 実績
物流事業	180,246	210,243	276,000	244,645
不動産事業	7,160	7,087	9,500	9,621
合計	187,407	217,331	285,500	254,266
調整額	△529	△561	△500	△706
連結損益計算書計上額	186,877	216,769	285,000	253,559

<営業利益>

(単位:百万円)

	前年同期 実績	当第3四半期 累計期間実績	2022年3月期 予想	2021年3月期 実績
物流事業	11,371	16,381	19,900	14,984
不動産事業	4,332	4,295	5,700	5,833
合計	15,703	20,676	25,600	20,818
調整額	△2,209	△2,539	△3,600	△3,156
連結損益計算書計上額	13,494	18,137	22,000	17,661